～“おたがいさん”の心でつくる　温かいまち彦根～

社協ひこね

▲彦根市立城西小学校 プログラム委員会の子どもたち

10月
2020
第215号

赤い羽根は、あなたのそばに

彦根市共同募金委員会では、彦根市のキャラクター「ひこにゃん」とコラボしたオリジナル募金バッジを製作し、バッジ募金活動を展開しています。

今回、バッジ募金活動の啓発に協力してくれたのは、城西小学校プログラム委員会の子どもたちです。6年生が中心となって、全校児童に共同募金の仕組みや募金の使いみちを伝えながら、みんなで募金活動に取り組んでくれています。

みんなの思いをのせて集まった募金は、ひこねのまちをよくするために活用されています。

（赤い羽根共同募金に関する特集記事は２～４ページ）

彦根市社協では、「見守り合い活動」および「見守り会議」に取り組まれる自治会様向けの助成制度をご用意しています。詳しくは社協ホームページをご覧ください。

第74回 ひこねの赤い羽根は、“コロナ禍”において今できる地域づくりを応援します！

～“赤い羽根”はひとりぼっちにさせない！ つながりをたやさない地域づくりを支えています～

赤い羽根共同募金運動は、今年も10月１日から12月31日までの３ヶ月間、自治会やボランティア、福祉団体の方々などにご協力いただいて全国一斉に実施されます。

昨年度、彦根市では約1,250万円の募金が集まりました。皆様のあたたかいご協力ありがとうございました。

いただいた募金は、新型コロナウイルス感染症において、地域が抱える福祉課題の解決に向けて取り組む活動へ重点的に活用させていただきます。

また、県内の福祉施設や団体への助成、大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では募金額の一部を「災害等準備金」として積み立てています。

ひこにゃん×いいのすけ×赤い羽根 コラボ募金バッジ2020ver.

「バッジ募金」として1回の募金で1口500円以上のご寄付をいただいた場合に、バッジ1つお渡しします。なお、取扱いは彦根市社協事務局または下記協力施設です。

【新】ひこにゃん×いいのすけ×赤い羽根 オリジナルあかはねシール

従来の「赤い羽根」に代わる、彦根市オリジナルの寄付者の証し。寄付額に関わらず、ご協力いただいた方へお渡しします。（再剥離シールなので、キレイに貼って剥がせます。）

詳しくはコチラ
ひこねの赤い羽根

✿皆様の温かいご支援、ご協力をお願いします✿

ひこにゃん×いいのすけコラボ募金バッジ協力施設(店)

①ホテルサンルート彦根（旭町）	②彦根キャッスルリゾート&スパ 1F彦根みやげ本陣（佐和町）	③琵琶湖コンファレンスセンター（新海浜）
④びわ湖畔 味覚の宿 双葉荘（松原町）	⑤アパホテル 彦根南（平田町）	⑥夢京橋あかり館（本町二丁目）
⑦㈱四番町スクエア四番町ダイニング 2Fキャラクターワールド（本町一丁目）	⑧真・戦国丸（河原三丁目）	⑨大阪ガス 総合ショールーム ディリパ彦根（大東町）
⑩お花屋さん leaf（大東町）	⑪ Body Care nenek(ボディケア・ネネク)（長曽根南町）	⑫ファイテンケアステーション彦根店（西今町）
⑬彦根商工会議所（中央町）	⑭彦根市観光案内所（古沢町）	⑮彦根観光センター（尾末町）
⑯彦根市出納室 ※アル・プラザ彦根店 3F（仮庁舎）	⑰稲枝地区社会福祉協議会 ※彦根市稲枝支所内	⑱彦根市社会福祉協議会（平田町）
⑲NPO法人小江戸彦根 彦根城屋形船（金亀町）		

ガチャガチャバッジ募金 取扱・設置協力施設(店)一覧

※イベント等で移動する場合がありますのでご了承ください。

⑳彦根城内 鐘の丸売店（金亀町）	㉑ビバシティ彦根（竹ヶ鼻町）	㉒株式会社パリヤ（長曽根南町）
㉓りそな銀行 彦根支店（中央町）	⑭彦根市観光案内所（古沢町）	⑮彦根観光センター（尾末町）
⑦㈱四番町スクエア四番町ダイニング（本町一丁目）	⑥夢京橋あかり館（本町二丁目）	

孤立を防ぐ

見守り合い活動の推進

新型コロナウイルスの感染予防のために、外出の機会が減っています。そんな中、市内の各自治会では、“地域の課題や困りごとの早期発見”ができるよう、ご近所同士で気になる人や孤立しがちな人たちを見守っておられます。
日頃から住民同士が気に掛け合う“おたがいさん”の見守り合い活動を応援しています。

見守り会議では地域のいろんな情報を共有しています。

Withコロナ時代の活動を応援するため、非接触型体温計を５台購入しました。地域の集いの場や会議など、住民の皆さんが集まられる機会に、ご活用ください。
貸出期間：５日間（１団体１台）まで
要件など詳しくはお問い合わせください。

安心して過ごせる

子どもの居場所づくり

食事や学びを共にし、子ども同士のふれあいや地域との交流を図れる場、子どもが気軽に立ち寄れる場として、「子ども食堂」や「学べる場」が市内各所で定期的に開催されています。地域に暮らす子どもから大人まで、みんなが気軽に参画できる居場所を応援しています。

つながる幸せ♡

日頃から

いざというときの備え

福祉センター敷地内に防災倉庫を設置し、防災テント等の防災用備品を備蓄しています。また、軽トラック１台を導入し、自治会が取り組む地域活動や防災訓練などに貸出しすることで「災害にも強い地域・ひこね」づくりを推進します。

自治会が取り組む地域活動にご活用ください。

※軽トラックの貸出要件など詳しくはホームページ等でお知らせします。

彦根の福祉に みんなの チカラを

スマホで簡単！ ポチッと応援♪

オンライン募金はじめました。

※今後懸念される新型コロナウイルス感染症の第２・第３波の状況によっては、実施内容が変更になる場合があることをご了承下さい。

赤い羽根共同募金　～つながり　ささえあう　みんなの地域づくり～

歳末たすけあい運動

期間 12月1日～12月31日

「歳末たすけあい募金」って？？

『歳末たすけあい募金』は、赤い羽根共同募金運動の一環として、“新たな年を迎える時期”に行われる、地域におけるさまざまな福祉活動を支えるために取り組むものです。

募金の方法

○戸別募金
自治会（町内会）を通じて、各ご家庭にご協力をお願いさせていただきます。

○特別募金
戸別募金とは別に、個人の方や企業・団体様にご協力をお願いさせていただきます。

「歳末たすけあい募金」の使いみち

■学区（地区）社会福祉協議会が実施する友愛訪問や地域交流会
■NPO・ボランティア、宅老所や地域サロンを実施しているグループが実施する活動
■子育てを支援する団体などが実施する活動

歳末友愛訪問の様子

彦根市内の福祉活動充実のため、本年度も身近な地域で活かされる『歳末たすけあい募金』にぜひご協力をお願いします。

令和2年度 歳末たすけあい福祉のまちづくり事業助成

彦根市共同募金委員会では、市民のみなさんから寄せられる歳末たすけあい募金を活用して、福祉のまちづくりに取り組む施設や団体等の活動を応援します。

【助成対象施設・団体】
1. 市内で福祉のまちづくりに取り組む次の団体
（1）特定非営利活動法人やボランティアなどの社会福祉活動団体、宅老所や地域サロンを実施している団体等
（2）子育てを支援する団体
2. 社会福祉法人および福祉施設

※1年以上の活動実績があること
※申請は１団体につき１事業とします

【助成対象事業】
彦根市内で開催される事業のうち、児童、青少年、高齢者、障害者、ひとり親家庭などへの福祉援助事業

【助成対象外】
・すでに完了している事業
・過去1年以内（令和元年度）にこの助成を受けたもの
※ただし、彦根市社会福祉協議会が実施する地域福祉事業については除きます。
・他市町共同募金委員会より助成を受ける、または受けた事業
・学区（地区）社会福祉協議会が行う『「歳末たすけあい運動」地域福祉事業』の助成を受ける、または受けた事業
・目的が明らかでない事業や政治・宗教活動、営利を目的とする団体、暴力団に関係のある団体
・金品（商品券、宝くじ等を含む）の授受が伴う事業（講師謝礼は除く）

【実施時期】 概ね11月1日から翌年の1月中旬までに完了できる事業
【受付期間】 令和2年10月1日(木)～10月15日(木)　※午前8時30分～午後5時15分（ただし、土日祝は除く）
【そ の 他】 助成要領・申請書等は、彦根市社協ホームページからダウンロードすることができます。
彦根市社協ホームページアドレス⇒　http://www.hikone-shakyo.or.jp（各種助成金情報より）

【申込み・問合せ先】 彦根市共同募金委員会
〒522-0041彦根市平田町670（彦根市社会福祉協議会内）
TEL：22-2871　FAX：22-2841

※新型コロナウイルスの感染状況により、歳末たすけあい運動・歳末たすけあい福祉のまちづくり事業助成について、実施内容が変更になる場合がありますのでご了承ください。

鳥居本学区

できる人が、できる時に

「たすけあい鳥居本」では、電球交換や草むしりなど、暮らしの中のちょっとした困りごとをお手伝いする生活支援の活動に取り組まれています。「困ったことと、できることをつなげる」ために、ご近所さんとのつながりを大切にしながら、少しずつ支え合い、助け合いの意識が広がっています。

▲高齢者宅の草むしり

城西学区

ふだんの見守りでつながる輪

栄町一丁目では、月１回ふれあいミーティング（見守り会議）を開催し、運営委員（町内有志）と民生委員が集まり、町内の気になることを共有されています。散歩や井戸端会議などで見えてくる、普段の生活の中の「気になる」を大事にされていて、町内でできることはないか気にかけながら見守り活動を続けておられます。

▲スタッフで情報共有

まもなく完成！『助け合い おたすけ本 in彦根』

ーもちつ　もたれつ　おたがいさんー

「見守り合い」から「支え合い」へ…お互いさんの取組を広げていくことを目的に、「助け合いおたすけ本in彦根」を発行します。この冊子では、市内の様々な活動を広く取り上げており、「市内にもこんな取組があるんや」「こんな取組なら私たちの地域でもできるかも！」そんな思いがどんどん広がるといいなという思いです。助け合い活動の事例集としてご活用ください！（11月発行予定です。お楽しみに！）

子ども・若者通信

こども食堂「二十一回夢食堂（にじゅういっかいゆめしょくどう）」in 彦根

二十一回夢食堂は、地域の“共生食堂”として元々は4月からの開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け開催を延期されていました。

その間はコロナで困っている方に向けた“あったかごはんプロジェクト”のお弁当作りに協力してくださっていました。

その後、6月には「二十一回夢食堂」としてお弁当の無料配布を実施。もちろん感染症対策として、予約での人数制限、入口での検温、手指消毒などもきちんと行われています。

7月にやっと“寄り合い所”として、子ども達と親御さんに来てもらうことができ、当初からの思いのとおり、みんなでカレーを食べました。

一緒に食事すると、ちょっと緊張していた子どもたちも笑顔に。初めて会った子同士も打ち解けて、すっかり友だちになっていました。

夏祭りに行けない子ども達のためにと、店内に用意されたヨーヨー釣り、レトロなかき氷づくりも大好評。更に、花火大会の代わりにと、お土産に線香花火を渡しておられ、最後まで楽しい思い出となりました。

飲食の店舗を利用した新しい子ども食堂に、多様な居場所の広がりの第一歩として、期待しています。

開催日：月に1回
（開催日はホームページ上で告知されます）
会　場：aix cafe（エクスカフェ）戸賀町78-4
対　象：小学生以上のお子様がいるご家族（３人まで）

・**事前予約が必要**です。二十一回夢食堂のホームページ(http://www.21yume.com/)からお申込みください。
・マスク着用など感染対策をしていただきお越しください。

地域づくりボランティアセンター

“プチ”ここから通信

新型コロナウイルスの影響が長引く中、それまでの暮らしになかなか戻れず、つい気持ちが沈みがちに…。
不安な気持ちも、時代の変化も、少しずつ受容しながら、これからの未来へ視線を向けてみましょう。

新型コロナをきっかけに、新しいボランティア活動
「創造性」豊かなボランティアの力が地域の活気に!!

Withコロナ
・幅広い世代、様々な立場へ影響
・地域の課題に社会の関心高まる
・まだまだ活動の制限がある

自由な発想 アイデア
・よりよい暮らしを創りたい！
・これからの暮らし方を考えよう
・こんなことができるかも?!

新しいボランティア活動の始まり

思いをカタチにするため「こんなまちで暮らしたい」というイメージを少しずつ共有し活動する仲間を集めながら、まずは今できることから活動スタート！

新しい取り組み／6月スタート フードパントリー 活動団体/フードバンクひこね

「もったいない」を「ありがとう」に。

きっかけは？
・一斉休校によって行き場を失った大量の給食食材
・収入減となった人への食糧支援の必要性

一般家庭、地元企業、地元農家から集めた食品を月２回のフードパントリー（配布日）で食材を必要とする方へお渡ししています。フードロス削減に向け、食材提供にご協力ください。市内にはフードバンクポストも設置されています。

【開催日】第２第４土曜日14時～15時
【場　所】彦根市福祉センター別館
（食材提供の受付も併せて実施）

【提供できる食材】お米(玄米・白米)
日持ちする野菜、お菓子、飲料、加工品
(未開封・賞味期限１か月以上のもの)

＝ボランティアさんの「活動のイイトコ」紹介＝

Withコロナの暮らしの中、なんでもひとりで解決するには限界があることに気がついた。モノでもコトでも持つ人やできる人から欲しい人へ、お金を介さない「分かち合い」のつながりっていいなと思う。

集まったメンバーの想いはそれぞれ違う中、一緒に考え一緒に場を作ることで、面白さや楽しさも共有できる。さらに応援や共感の輪が広がっていることを実感できる。

新しいボランティア団体／5月立ち上げ 文通ボランティア ペンフレンズ

一瞬でつながる時代に、あえて手紙でつながる。

きっかけは？
コロナ禍の独り暮らしの高齢者や、外との交流を避け家に引きこもりがちな高齢者を心配して…

文通を希望される方と文通ボランティアとの間で、月１回程度の文通を楽しみます。文通をすることで「指先の感覚が高まる」「お相手のことを考えることで想像力を活性化」など脳トレ効果を期待しています。老若男女どなたでも参加できます。

＝ボランティアさんの「活動のイイトコ」紹介＝

日頃は反射的に過ごしていることが多いが、手書きで時間をかけて書くことが自分の癒しにもなっている。

たった一枚の葉書にお互いの存在を意識して思いを馳せる。

葉書でのやりとりは、効率と便利さの反対にあり、時間がゆったりと過ぎる。心の豊かさを育む。

地域づくりボランティアセンターでは、ボランティア活動の立ち上げ支援や、市民のボランティア参加のきっかけづくりを行っています。今回紹介した活動に興味のある人、何かやってみたい人、当センターまでお問い合わせください。

毎週金曜日(10:00～12:00)にはボラカフェを開催中。オンラインでもつながります。詳しくはFacebookページを右のQRコードから読み取ってご覧ください。

みんなでつくろう!! まるごとの地域づくり＆相談体制

心配ごと相談【秘密厳守】

「暮らしの中のちょっとした悩み」
「どこに相談すればよいかわからないこと」
気軽にご相談ください

日時　月曜日～金曜日 10：00～12：00／13：00～16：00
場所　彦根市福祉センター別館（彦根市平田町670）
TEL　0749-22-0294（相談専用番号）

ひきこもり支援ネットワーク構築中

◎ひきこもり支援ネットワーク会議の開催
ひきこもり当事者や家族の悩みや不安に寄り添い、解決していくために、行政や様々な相談機関、居場所づくりや不登校支援に関わる団体など、それぞれの強みを活かし合い、みんなで取り組むネットワークを構築中。

◎アウトリーチ支援の強化
自らSOS（助けての声）が出せない方々が、支援の輪から抜け落ちないよう、訪問等による支援の強化。

◎ひきこもり支援に関する研修の実施
まずは、ひきこもりについて正しく理解していくことが大切。支援団体や関係者を対象とする研修会の実施を検討中。

「よりよく生きる」おてつだい

「彦根市権利擁護（けんりようご）サポートセンター」だより

◆成年後見人等にできること・できないこと◆

成年後見制度の利用を考えたいと言われる方々から、「後見人さんには何をお願いできるの？」「後見人が選ばれたら、後は任せておけばいいと聞いた」というお声を聞くことがあります。
そこで今回は、「成年後見人等にできること・できないこと」を簡単に紹介したいと思います。

できること	できないこと
・税金や入院費、介護保険サービスの利用にかかる費用の支払い ・土地や建物の賃貸契約 ・住居の確保や施設の入退所の手配 ・病院への入院に関する契約 など	・入院や手術など、命に関わる医療行為への同意 ・「遺言を残す」「養子縁組をする」「結婚する」といった本人しか行えない行為 ・施設等へ入所する際の「身元引受人」 ・食料品や日用品、し好品の購入 など

◆お問い合わせやご質問などがあれば、こちらまでご連絡ください◆
彦根市権利擁護サポートセンター　TEL：22－2855　FAX：22－2856
E-mail：kenri-hikone@giga.ocn.ne.jp

一人ひとりの寄付の思いをつむぎ、みんなと共に地域づくりへ

社協の趣旨に賛同いただき、賛助会費にご協力いただき、ありがとうございました。
お寄せいただいた会費は、地域福祉活動や福祉団体への支援等、地域福祉の推進に役立てさせていただきます。

令和２年度　賛助会費にご協力いただいた個人・企業の皆様 （8月31日現在）

右近 勝
松田 秀昭
尾本 啓芳
牧野　征二
澤 龍洋
千葉 春胤
大村 一夫
冨江 康一
牧野 榮子
本田 伸一
又川 滉
川口 洋平
尾本 進一
安藤 勝三
堀川 都志雄
伊富貴 和雄
堀 絵依子
青木 進
藤井 律夫
水主町自治会
田部 信一
北川 伊太郎
表川自治会
視覚障害者センター
花本 憲明
宮元自治会
長浜自治会
濱村 功
中道出自治会
片上 光雄
四ツ川自治会
川向中島自治会
前川 伊織
川下自治会
馬場二丁目第1部自治会
清水 幸造
吉岡 素子
松原ニュータウン自治会
宮田 敏雄
北川 博
松原町グリーンハイツ自治会
堤 政雄
新谷 勝晴
(株)竹田メッキ工業所
(株)西村教材
佐和山西町自治会
中島 康亘
千原自治会
大洞自治会
彦根グリーンハイツⅡ
石持自治会
前川 正仁
彦根松原郵便局
岡田 泰子
瀧波 博之
大槻 恵子
北村 圭造
長谷川 佳代子
若林 孝子
飛奈 久美子
高杉 よし子
馬場一丁目自治会
東山自治会
北川 貢造
寺村 祐三
若林 滋
伊藤 正夫
来原 忠右
若林 隆夫
山本 一幸
笹島 欣二
富永 浩司
木村 幸和
円城 陽子
鈴木 達也
川村機工商会
圓城 治男
安清町自治会
北芹川町
株式会社 明和建設
株式会社 安藤製材所
古川ファンドリー株式会社
株式会社ピラミッド彦根工場
大丸工業株式会社
株式会社大和バルブ
株式会社 オオミ建設
大東電材株式会社
株式会社若松工務店
ネッツトヨタびわこ彦根店
湖国バス株式会社
株式会社 滋賀重量
株式会社杉本商事
有限会社 石田鋳造所
関西産業株式会社
株式会社 石鋳テクノ
日立化成株式会社彦根事業所
株式会社アテナ・アイ・エス
株式会社北澤工務店
庄月堂
曽我医院
文村歯科医院
坂田整形外科
成美記念クリニック
柴田 宣秀
深田 八千江
後三条ハッピー薬局
小森 光也
藤川 賢正
中川 潤
江畑 礼子
力石 寛治
中村 圭成
堀川 勇
吉川 澄子
橋本 康雄
西川 敬吾
近藤 春代
村岸 阿津雄
谷沢 節子
大脇 千枝子
大脇 信男
小財 好
平野 輝
杉原（椿）
脇坂 留良
谷澤 光二
梅本 武
磯島 守
伊藤 和夫
桜井 幸徳
安田 弘子
伊藤 久司
寺尾 誠介
石田 保
門野 寿一
内満 昌利
竹内 幸次郎
川治 達也
北川 昌和
鈴木 文彦
郷野 智恵子
石川 トシ子
末森 一美
郷野 征男
田中 宏
田中 滋美
酒向 健太
下田 篤生
餅川 浩信
中川 猛
高 恵三郎
十河 充
角野 政喜
原　一正
菖蒲池 功
安森 美代子
森野 寛志
古味 裕
前川 清和
山本 雄一
藤本 由博
小林 朱実
交遊広場なごみ 代表 赤田 明
吉川 浩通
読売センター日夏
林 菊江
天谷 真暁
竹平 集
松本 春男
川上 真澄
三輪 勇
上田 仁紀
日夏ニュータウン第四自治会
大西 康夫
野出渓 守
サンタウン日夏自治会
マイタウン日夏自治会
オークタウン自治会
レインボータウン日夏自治会
ドリームタウン日夏自治会
日夏ビッグタウン自治会
日夏ニュータウン第三区自治会
日夏ニュータウンⅡ期自治会
日夏ニュータウン第一区自治会
彦根南ローズタウン自治会
平岡 克己

（敬称略・順不同）

※公表に同意いただいた個人・事業所のみ掲載しています。今回掲載されない方は、１月号に掲載いたします。

令和2年度　彦根市平和祈念式典

日時：令和2年10月17日（土）10：00～
場所：みずほ文化センター

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模を縮小し関係者のみの出席となることから、一般の方の出席はお控えください。

彦根市社会福祉大会 中止のお知らせ

例年11月に開催しておりました彦根市社会福祉大会については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今年度は開催を中止します。それに伴い、社会福祉功労者への表彰状の授与および社会福祉協力者への感謝状の贈呈は、翌年度以降に見送ります。

金銭預託

（敬称略）

氏名または団体名	金額（円）
犬上川開出今地区竹林愛護会	50,000円
ボランティアグループほほえみ	10,000円
平和堂同友店会大薮支部	12,000円
株式会社 滋賀原木	商品券50,000円
田邉俊夫	100,000円
小野敏信	200,000円
匿名	3,000円
匿名	100,000円
匿名	10,000円
匿名	20,000円
匿名	30,000円
匿名	3,000円
匿名	1,000円
匿名	5,000円

物品預託

（敬称略）

氏名または団体名	品目
第一生命保険彦根営業オフィス林　勝美	夏用手作りマスク・ミストスプレー・マスク
トラヤ商事株式会社	タオル他
彦根市立南中学校PTA・生徒会	アルコール・ハンドジェル
ミタニダンススタジオ	マスク248枚
匿名18件	手作りマスク
	衣料品・保温ジャー2台・鍋・座布団10枚・マスク・子供用マスク・おむつ（大人用・子供用）・洗剤・和装小物・着物布
	台所洗剤・ラップ・座布団・学童品・衣類・おむつ・拡大読書器・生地

あたたかい思いやりありがとうございました。

お問い合わせ先▶彦根市社会福祉協議会 彦根善意銀行☎22－2821

令和2年6月1日~8月31日

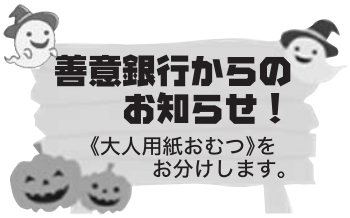
〈古切手、テレホンカード、ハガキ（使用済・未使用）〉（敬称略）

△彦根相互トラック㈱　△ふたばデイサービスセンター　△㈱川地工務店　△有限会社テクノ近江　△つづらサロン笑顔　△つづら町老人会福寿会　△花田保育園　△さざなみ学園　△彦根市内郵便局　△㈱竹田メッキ工業所　△此和晴彦　△後三条町シニアクラブ寿楽会　△木元美和子　△花田保育園　△国際ソロプチミスト彦根　△滝川忠　△野沢弘幸　△彦根市学校給食センター　△ミタニダンススタジオ　△折田嘉章　△㈱日本デキシー 滋賀工場　△藤垣留由　△川瀬馬場町駅地区老人会　△㈱ワールドプラン彦根営業所　△ひこね国際交流会VOICE　△ＮＰＯぽぽハウス　△認定ＮＰＯ法人喜房会　△社会福祉法人かすみ会　△株式会社ナイキ 彦根工場　△彦根市精神障害者家族会“集まろう会”　△平田町大沢老人クラブ　△中地区公民館　△箕田二三枝　△菜の花診療クリニック　△八月十六　△一二三デイサービス　△彦根市立病院訪問看護ステーションほほえみ　△彦根市ふたばデイサービスセンター　△彦根学園　△千菊幸子　△すみよしクリニック　△古沢鶴寿会　△彦根モラロジー事務所　△彦根市ワールドプラン彦根営業所　△彦根市男女共同参画センター「ウィズ」　△株式会社日本デキシー滋賀工場　△彦根市（彦根市発達支援センター・まちづくり推進室・農業委員会事務局・税務課）　△匿名（15件）

〈ベルマーク〉（敬称略）

△彦根相互トラック㈱　△MOA彦根美育推進プロジェクト「美輪会」　△有限会社テクノ近江　△浅井久之　△花田保育園　△木元美和子　△一二三デイサービス　△彦根市立病院訪問看護ステーションほほえみ　△千菊幸子　△すみよしクリニック　△古沢鶴寿会　△川瀬馬場町駅地区老人会　△久木典男　△木下恵美子　△青木勝己　△ＮＰＯぽぽハウス　△認定ＮＰＯ法人 喜房会　△匿名（7件）

●物品の寄付につきましては、衣類、くつ下、タオルなどの未使用品、家具、福祉用具などは事前にお問い合わせください。



ご寄付いただいた「大人用紙おむつ」を市民のみなさまに無料でお分けします。ご希望の方は下記までお申込みください。

＊メーカーやサイズ、種類、数量には限りがあり、ご希望に添えない場合もありますのでご了承ください。

申 込 先⇒彦根市社会福祉協議会内　彦根善意銀行　TEL：22-2821　FAX：22-2841

申込期限⇒令和2年10月12日（月）

受渡場所⇒彦根総合卸売市場内倉庫（彦根市安食中町327）

受渡日時⇒令和2年11月14日（土）・28日（土）午前10時～11時45分

フードバンクひこね

「もったいない」を「ありがとう」へ

2020年6月～8月受付分

寄付いただいた方々（敬称略・順不同）

稲枝民児協・農業塾・那須洋子・一念寺
匿名10件

寄付いただいた食材

玄米・玉ねぎ・じゃがいも・人参・サツマイモ・ビスケット・たまごボーロ（幼児用）・ペットボトルお茶・インスタントコーヒー・りんごジュース・紅茶・パスタ・うどん・カレー粉・レトルト食品・ラーメン・スープ・缶詰・醤油

食材募集中！！

ご家庭で使い切れなくなった買い置き品を、下記の活動日に直接持参ください。

日時：毎月　第２・４土曜日　10：30～11：45

場所：フードバンクひこね活動拠点
（彦根総合地方卸売市場内）

※詳しくは、事前に市社協（22-2821）までご連絡ください。

新型コロナウイルスの影響により、食事に困っている方々を支援することを目的に６月30日まで『あったかごはん』プロジェクト応援募金を募集しました。皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。

あったかごはんプロジェクト 応援募金

募金総額　1,048,034円

◇応援募金協力者（敬称略・順不同）
・大辻税理士法人 代表社員 大辻正樹
・菊地美和子　　・匿名58件

◇応援募金の使い途
・お弁当づくり協力店への協力金
・食糧支援セット
など

▲食糧支援セット

ご協力ありがとうございました！

あいさつプラスOne運動

「良いお天気ですね」「お元気ですか？」
普段のあいさつに一言添えて！
彦根市社会福祉協議会は、あいさつから繋がる地域づくり『あいさつプラスOne運動』を進めています。

○社協ひこねは52,800部作成し、1部当たりの単価は8円（1円未満切捨て）です。
ただし、原稿作成・編集などにかかる職員の人件費は含まれません。
○環境に配慮し、再生紙を使用しています。廃棄する際は古紙回収に出してください。

貸衣装だより

七五三特集（11月15日）

お子様が三歳・五歳・七歳になったから「お祝いしなくちゃいけないけど、どういう意味があるのかなぁ…」と疑問に思っておられる親御さんのために、ちょこっと豆知識。

【三歳の祝（男女児）】
古式の「髪置きの儀」に由来します。平安時代の上流階級では、生後七日目に男女とも頭髪を剃って丸坊主にし、三歳の春から髪を伸ばし始めたことから、男女ともにその成長を願って行われるようになりました。

【五歳の祝（男児）】
「着袴の儀・袴着の祝」と呼ばれ、男児が初めて袴を着る儀式です。この儀式は男児を碁盤の上に乗せ、吉方に向い行います。これは囲碁の勝負を争う碁盤の上に乗ることで、人生の様々な局面での勝利を願ったものといわれます。

【七歳の祝（女児）】
古式の「帯解の儀」に由来します。小児はひもつきの着物から帯を結ぶ本式の着物を着るまでに成長したことを祝う儀式です。

【『数え年』と『満年齢』ってどう違うの？】
数え年は、生まれた時を1歳とし、元日を迎えるごとに1歳年齢が増すという数え方です。それに対して満年齢は、生まれた時を0歳として、誕生日を迎えるごとに1歳年齢が増す数え方です。

ご予約はお早めに！

当会ではご使用日の１年前からご予約できます。記念日に是非!

11月末まで常時展示中

【お問合せ】
彦根市社会福祉協議会
貸衣装室
TEL：0749-22-1122（直通）
【営業時間】
月～金曜日
8：30～17：15（祝日除く）
第２土曜日
9：00～17：00

衣装がホームページで閲覧可能に！

貸衣装室の衣装630点ほどがホームページで閲覧可能となりました!!「社協まで行くのはちょっと…」と思っている方は一度アクセスしてみてください。お気に入りの一着が見つかるかも(^-^)/

成人式用振袖絶賛予約中！

2021年及び2022年の成人式に使用する振袖の予約を承っております。まだの方は社協の振袖も検討してみては？
一生に一度の記念日に思い出の着物を見つけてください。

	種　類	利用料金（税込）
女性	留袖	5,000円～25,000円
	訪問着	8,000円～20,000円
	振袖	30,000円～35,000円
	中振袖	6,000円
	袴	4,000円
	喪服･ブラックフォーマル	5,000円
	洋装（慶事用）	1,000円～5,000円
男性	紋付羽織袴	9,000円
	モーニング	7,000円～9,000円
	略礼服・スーツ	5,000円
子ども	祝着	5,000円
	七五三	5,000円～7,000円
	男児スーツ	2,000円～3,000円
	女児ドレス・スーツ	2,000円～2,500円

この事業で得た収益は、彦根市社会福祉協議会が推進する地域福祉活動に広く活用しています。

社協ひこね
2020年(R2) 10月　第215号
編集発行／社会福祉法人彦根市社会福祉協議会
〒522-0041 彦根市平田町670
TEL：0749-22-2821　FAX：0749-22-2841
ホームページ：http：//www.hikone-shakyo.or.jp
E-mail：hikoshachiiki@mirror.ocn.ne.jp

最新情報をタイムリーにお届け！
Homepage　twitter　facebook　Instagram

この広報紙の一部は、「赤い羽根共同募金」の助成金や皆さまからの会費で作成しています